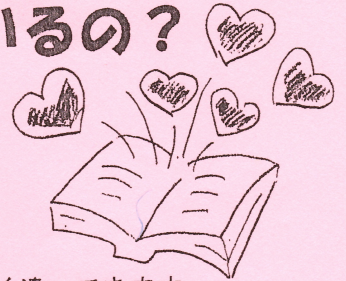


学習交流会

学校図書館の現場は今、どうなっているの？

Part 2 一中学校では—



子どもたちの読書生活にとって、学校図書館ほど身近なものはありません。ですが、学校図書館が活用されているかどうかで、子どもたちへの影響は大きく違ってきます。思春期にある中学生にとって、人生の指針としての読書に親しみ、また知識を自分のものにしていくための図書館活用は、これからの一生を左右する重要な土台です。中学校図書館で、子どもたちと本とをつなぐ仕事をしてこられた3人の司書の方たちのお話を伺い、日頃の疑問を投げかけあって、学校図書館を考えるための学習と交流の場といたします。気軽にご参加ください。

報告者 大石 寿子さん 宇都宮市立陽東中学校

黒澤千賀子さん (元)佐野市立赤見中学校・田沼東中学校

佐野市立常磐小学校・葛生小学校

町田 美紀さん (元)さくら市立氏家中学校

日時 2008年1月19日(土)

13:30~15:30

会場 栃木県総合教育センター 409研修室

(宇都宮市瓦谷町1070 TEL028-665-7200)

参加費 無料

主催 栃木子どもの本連絡会



お問合せ・申込先 前原雪江 (TEL/FAX0283-66-2638)  
宮田直美 (TEL/FAX028-635-2349)